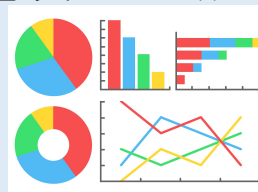


第75回 国立病院総合医学会への参加



医療と治療の発展と情報共有を目指し、全国の国立病院機構140施設、国立高度専門医療研究センター6法人、国立ハンセン病療養所13施設の職員が一同に会し日頃の研究を発表します。今年度は昨年度同様、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大状況を鑑み、WEB形式での開催となりました。



今年度のテーマは
「社会の大転換期における国立医療
救う、支える、育む、拓く ～連帯と挑戦～」



当院では、看護の質の向上を目指し、日頃から看護研究に取り組み、その成果を毎年発表しています！

今年はPCから学会に参加です。
様々な分野の研究から学びます。



今年度は、下記の4題の研究発表を行いました

多系統萎縮症の進行により意思疎通が困難になった患者の残存機能を活かした意思伝達への援助

～コミュニケーションボードの活用～

東1病棟

NPPV使用中のALS患者に対する入浴介助
～安全に配慮した入浴援助について考える～

東3病棟



ベストポスター賞受賞！

新型コロナウイルス感染症院内感染対策

～感染リンクナース会の取り組み～

感染リンクナース会

新型コロナウイルス感染症への取り組み

～発熱外来における院内感染ゼロを目指した1年～

外来

